



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

車道や歩道を拡げ、右折車線をつくります

地元の声

- ・市内には自転車を利用する学生が多いが道路が狭く危険を感じる。(地元住民)
- ・交差点形状が悪く右折車線が無い場合、事故や渋滞の原因になっているのではないか。(地元住民)

事業前

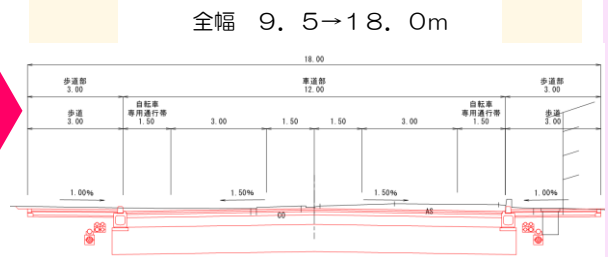
- ◆ 車道も狭く一部歩道がないため、自転車と車が混在している状況です。また、交差点部においては渋滞が発生しており、円滑な通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

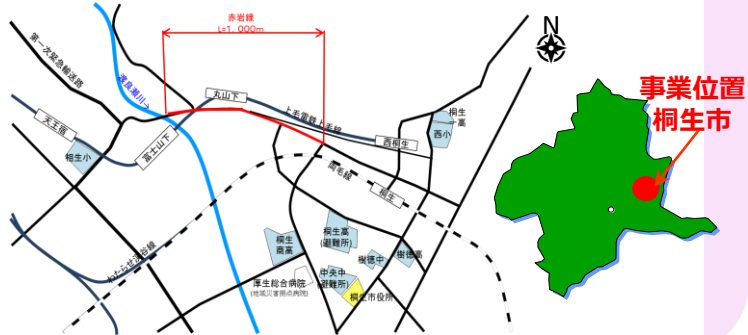
- ◆ 右折車線及び歩道を設置し、歩行者や車両の安全で快適な通行空間を確保します。



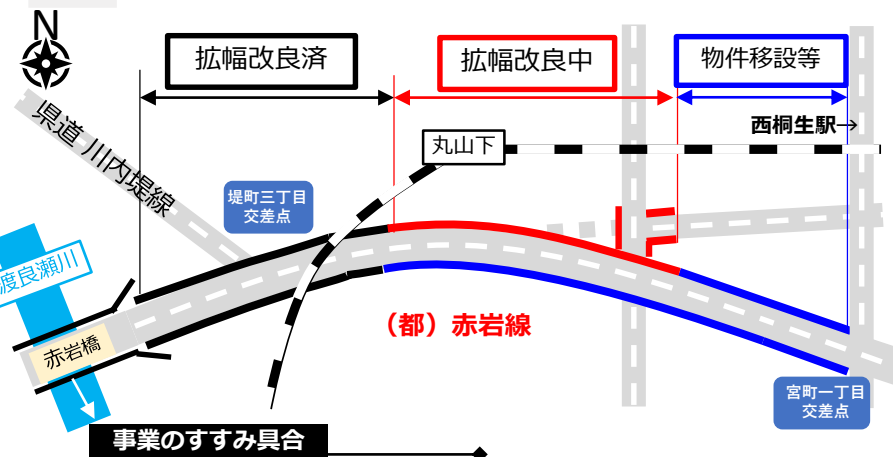
事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所：桐生市宮前町～堤町
- 事業内容：歩道整備 延長 1,000m
歩道幅 3.0m
電線共同溝整備 延長 2,000m
- 事業期間：平成28年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は道路拡幅工事及び電線共同溝工事を行います。



事業開始 ●

● 事業完了